

特別企画

司宰機関企画【司宰機関企画シンポジウム1】

9月11日(火) 第1会場

9:00~12:00

「東アジア諸国における動物感染症の発生状況と制御に向けての取り組み
Current topics of animal infectious diseases and their controls in East Asian countries」

座長：坂本 研一（日本獣医師会）

田村 豊（酪農学園大学）

1. Current swine diseases and their prevalence in Korea 139
○Han Sang Yoo
(Department of Infectious Diseases, College of Veterinary Medicine, Seoul National University)
2. Current avian diseases and their control in Thailand 140
○Jiroj Sasipreeyajan
(Faculty of Veterinary Science, Chulalongkorn University)
3. Current ruminant animal diseases and their prevalence in Philippines 141
○Claro N. Mingala
(Livestock Biotechnology Center/Philippine Carabao Center)
4. Current situation of domestic animal infectious diseases and their control in Japan
日本における家畜伝染病の発生状況とその対策 142
○筒井 俊之
(農研機構 動物衛生研究部門)

司宰機関企画シンポジウム2

9月12日(水) 第1会場

9:00~12:00

「マイクロバイオーームと宿主相互作用」

座長：松木 隆広（ヤクルト本社中央研究所）

笹川 千尋（日本生物科学研究所）

1. マイクロバイオーームから考える健康科学の最前線と獣医学分野への新展開 145
○國澤 純
(国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所)
2. 食由来腸内細菌代謝産物による宿主エネルギー代謝制御 146
○木村 郁夫
(東京農工大学大学院農学研究院応用生命化学専攻 代謝機能制御学)

3. 乳児腸内フローラの形成とそれに影響を与えるビフィズス菌の遺伝特性 147
 ○松木 隆広
 (株式会社ヤクルト本社中央研究所 基盤研究所共生システム研究室)
4. 腸内細菌による腸管病原細菌の定着阻害作用 148
 ○金 倫基
 (慶應義塾大学 薬学部)

日本獣医学会企画・司宰機関共催シンポジウム【第14回獣医学教育改革シンポジウム】

9月11日(火) 第1会場

第1部 「世界標準の獣医学教育 -Animal Welfare-」

13:00~15:30

座長：川本 恵子 (帯広畜産大学)

坪田 敏男 (北海道大学)

1. 基調講演

Animal welfare in veterinary education ; developing a model curriculum to empower vets of the future 151

○H.J. Bacon、H. Walters、C. Dwyer

(Jeanne Marchig International Centre for Animal Welfare Education, Royal (Dick) School of Veterinary Studies and the Roslin Institute, University of Edinburgh)

2. 各大学の取り組み

1) 北海道大学の動物実験教育の取り組み 152

○乙黒 兼一

(北海道大院)

2) 動物福祉と倫理に関する導入教育の実践と評価~岐阜大学・鳥取大学における取り組み~ 153

○椎名 貴彦

(岐阜大応用生物・共同獣医)

3) 麻布大学の取り組み-獣医学教育における代替法教材の活用- 154

○塚本 篤士

(麻布大実験動物学)

第2部 「4大学連携による獣医学教育の改善」

15:30~17:00

座長：堀内 基広 (北海道大学)

佐藤 晃一 (山口大学)

1. VetNorth Japanの取り組み 155

○倉園 久生

(帯広畜産大学)

2. VetJapan SouthにおけるEAEVE認証取得への取り組み 156

○宮本 篤¹、有村 卓朗¹、三角 一浩¹、三好 宣彰¹、奥田 優²、度会 雅久²、

佐藤 晃一²

(¹鹿児島大学・共同獣医、²山口大学・共同獣医)

3. 4 大学連携事業での学習コンテンツ拡充に向けた取り組み 157
○古林 与志安
(帯畜大グローバルアグロメディシン研究センター獣医学研究部門)

日本獣医学会企画 (学会賞・越智賞)

【学会賞】

9月12日(水) 第1会場

14:00~14:40

座長: 滝口 満喜 (北海道大学)

1. 新たな腎病態マーカー分子の発見と臨床獣医学への応用に関する研究 161
○市居 修
(北海道大学大学院 獣医・解剖学教室)
2. ウシ主要組織適合遺伝子クラスIIの解析と疾患感受性との相関性 162
○竹嶋 伸之輔
(十文字学園女子大学 食物栄養)

【越智賞】

9月12日(水) 第1会場

14:40~15:10

座長: 長井 伸也 (日本生物科学研究所)

- 種々の精子発生不全モデル動物の解析による精子発生機構の解明 165
○九郎丸 正道
(岡山理科大学 獣・形態)

日本獣医学会企画 (奨励賞)

9月12日(水) 第1会場

15:10~16:30

座長: 武内 ゆかり (東京大学)

1. フラビウイルス科ウイルスの病原性と宿主特異性に関する研究 169
○田村 友和
(大阪大学微生物病研究所)
2. 動物由来薬剤耐性菌伝播経路の解明とその対策 170
○白井 優
(酪農学園大学 獣医・食品衛生学ユニット)
3. 恐怖記憶とその抑制を制御するモノアミン神経系の役割 171
○植松 朗
(理化学研究所 脳神経科学研究センター)

4. イヌ腫瘍における免疫チェックポイント分子の解析と新規免疫療法樹立への応用研究 …………… 172
○前川 直也
(北海道大学大学院大院 獣医・感染症学教室)

各分科会企画 (シンポジウム・その他)

【獣医解剖分科会シンポジウム】

9月12日(水) 第12会場

9:00~12:00

「透けてきたSkeleton構造-骨格筋・結合組織の形態形成機構とその利用-」

座長: 昆 泰寛 (北海道大学)

保坂 善真 (鳥取大学)

- AS-1 骨格筋細胞におけるミオシン分子のダイナミクス …………… 175
○尾嶋 孝一
(農研機構 畜産研)
- AS-2 コンドロイチン硫酸を通して明らかとなった筋管の形成 …………… 176
○保坂 善真
(鳥取大 農・獣医解剖)
- AS-3 筋幹細胞分泌因子による筋線維型制御 …………… 177
○辰巳 隆一¹、鈴木 貴弘^{1,2}、Mai-Khoi Q. Do¹、松吉 祐児¹、水野谷 航¹、西邑 隆徳²
(¹九州大院農・畜産化学、²北海道大院 農・畜産科学)
- AS-4 生体内の結合組織形成能を利用した移植用組織生産-ウシが支える再生医療- …………… 178
○西邑 隆徳
(北海道大 農学研究院)

【病理学分科会ワークショップ】

9月12日(水) 第9会場

9:00~12:00

「家畜感染症の病理-人体病理との交流: 第8回 馬感染症を手がかりとして-」

座長: 芝原 友幸 (農研機構 動物衛生研究部門)

三上 修 (農研機構 動物衛生研究部門)

- BS-1 肺の汚染と肉芽腫性感染症 …………… 181
○河端 美則
(埼玉県立循環器・呼吸器病センター 病理診断科)
- BS-2 馬多結節性肺線維症 …………… 182
○関口 真樹¹、越智 章仁²、木下 智秀³、辻村 行司²
(¹千葉県中央家保、²JRA 総研、³千葉県北部家保)

BS-3	馬インフルエンザの病理	183
	○越智 章仁 ¹ 、根本 学 ¹ 、村中 雅則 ² 、山中 隆史 ³ (¹ JRA 競走馬総合研究所、 ² JRA 美浦トレーニング・センター、 ³ JRA 馬事部防疫課)	
BS-4	輸入肥育用馬における馬インフルエンザの発生と死亡馬の病理学的検索	184
	○粕谷 和史、高山 耕、今野 多代、川崎 ななみ、田上 勝則 (農水・動検 門司支所)	
BS-5	子馬のロドコッカス肺炎	185
	○上野 孝範、越智 章仁 (JRA 総研)	
BS-6	馬の輸送性肺炎	186
	○片山 芳也 (JRA 総研)	

【寄生虫分科会若手ゼミナール】

9月11日(火) 第11会場

14:00~14:40

座長：佐藤 雪太 (日本大学)

CS1-1	Establishment of a stable transfection system for genetic manipulation of Babesia gibsoni ...	189
	○劉 明明 (帯畜大 NRCPD)	
CS1-2	トキソプラズマ感染時のToll-like receptor 2およびCC chemokine receptor 5の機能解析—マウス初代脳細胞のトランスクリプトームから—	190
	○梅田 剛佑 ¹ 、小林 薫 ¹ 、猪原 史成 ¹ 、田中 沙智 ² 、山岸 潤也 ³ 、鈴木 穰 ⁴ 、 西川 義文 ¹ (¹ 帯畜大 原虫研セ、 ² 信大・農・農学生命、 ³ 北海道大 人獣、 ⁴ 東京大院 新領域)	

【寄生虫分科会シンポジウム】

9月11日(火) 第11会場

14:40~17:30

「アジア諸国における寄生虫学研究的現状」

座長：西川 義文 (帯広畜産大学)

CS2-1	Immunopathology of visceral leishmaniasis	193
	○Yasuyuki Goto (Laboratory of Molecular Immunology, Department of Animal Resource Sciences, Graduate School of Agricultural and Life Sciences, The University of Tokyo)	
CS2-2	Unique features of the eimerian genomes and their implications for coccidiosis control	194
	○Kiew-Lian Wan (Faculty of Science and Technology, Universiti Kebangsaan Malaysia)	

CS2-3	Trypanosome and trypanosomosis researches in Mongolia	195
	○菅沼 啓輔 ^{1,2} 、Narantsatsral Sandagdorj ⁵ 、Batsetseg Badgar ⁵ 、Battur Banzragch ⁵ 、 渡邊 謙一 ¹ 、堀内 雅之 ^{1,3} 、古林 与志安 ^{1,3} 、横山 直明 ^{1,2} 、井上 昇 ⁴ (¹ 帯畜大 グローバルアグロメディシン研究センター、 ² 帯畜大 原虫病研究センター、 ³ 帯畜大 獣医学研究部門、 ⁴ 帯畜大、 ⁵ Mongolian University of Life Sciences, Institute of Veterinary Medicine)	
	座長：河津 信一郎 (帯広畜産大学)	
CS2-4	Cerebral Toxocariasis and Neurodegeneration	196
	○Chia-Kwung Fan (Department of Molecular Parasitology and Tropical Diseases, School of Medicine, College of Medicine, Taipei Medical University)	
CS2-5	Acaricide resistance in African cattle ticks : an attempt in developing a field-tailored diagnostic system	197
	○Takeshi Hatta (Department of Parasitology, Kitasato University School of Medicine, Japan)	
CS2-6	Mosquito borne diseases and mosquito research in Indonesia	198
	○Isra Wahid (Dept. Parasitology, Faculty of Medicine, Universitas Hasanuddin, Indonesia)	

【微生物学分科会シンポジウム1】

9月11日(火) 第4会場

13:00~15:30

「感染症対策の新たな突破口を探る」

座長：秋庭 正人 (農研機構 動物衛生研究部門)
上西 博英 (農研機構 生物機能利用研究部門)

DS1-1	家畜健全育成におけるイムノバイオティクスの選抜評価と発展的利用性	201
	○北澤 春樹 (東北大 院・農、CFAI)	
DS1-2	動物難治性疾病の免疫学的解析を基盤とした新規制御法の開発	202
	○今内 覚、村田 史郎、大橋 和彦 (北海道大院 病原制御学分野)	
DS1-3	主要組織適合性遺伝子複合体 (MHC) をマーカーとした新しい牛白血病制圧戦略	203
	○間 陽子 (理研 開拓研究本部)	
DS1-4	サルモネラ認識を低下させる豚TLR5の一塩基多型とその豚サルモネラ症に及ぼす影響の検証	204
	○宗田 吉広 ¹ 、新井 暢夫 ^{2,3} 、矢ヶ部 陽子 ¹ 、新開 浩樹 ⁴ 、芝原 友幸 ¹ 、江口 正浩 ² 、 上西 博英 ⁴ 、秋庭 正人 ² (¹ 農研機構 動物衛生研究部門 病態研究領域、 ² 農研機構 動物衛生研究部門 細菌・寄生虫研究領域、 ³ 大阪府大院 生命環境、 ⁴ 農研機構 生物機能利用研究部門 動物機能利用研究領域)	

【微生物学分科会シンポジウム 2】

9月11日(火) 第4会場

15:45~18:15

「微生物・感染症学における多様なDry解析アプローチ」

座長：安藤 清彦（農研機構 動物衛生研究部門）

山本 健久（農研機構 動物衛生研究部門）

- DS2-1 疫学的手法を用いた感染症データの解析 207
○早山 陽子
(農研機構 動物衛生研究部門 ウイルス・疫学研究領域)
- DS2-2 ウイルス蛋白質と宿主分子の相互作用解析：立体構造情報の活用 208
○五十嵐 学^{1,2}
(¹北海道大 人獣共通感染症リサーチセンター、²北海道大 国際連携研究教育局)
- DS2-3 公共データベースを活用したエボラウイルスGP遺伝子の感染効率に關与する塩基突然変異の同定 209
○中川 草^{1,2}、上田 真保子²、中野 雄介³、安田 二郎⁴、小柳 義夫³、佐藤 佳^{3,5}、黒崎 陽平⁴
(¹東海大 医・分子生命、²東海大 マイクロ・ナノセンター、³京大 ウイルス・再生医科研、⁴長崎大 熱研、⁵東京大 医科研)
- DS2-4 家畜由来病原性大腸菌の全ゲノム系統解析 210
○楠本 正博
(農研機構 動物衛生研究部門)

【家禽疾病学分科会シンポジウム】

9月13日(木) 第5会場

9:00~11:20

「次世代シーケンサーを用いた家禽疾病研究」

座長：竹原 一明（農工大）

岡村 雅史（北里大）

- ES-1 次世代シーケンサーを活用した鳥インフルエンザ研究 213
○西藤 岳彦
(動衛研 越境性感染症研究領域)
- ES-2 次世代シーケンサーを用いたプロイラーから分離された*Salmonella enterica*の全ゲノム・シーケンス解析 214
○横山 栄二
(千葉県衛研 細菌研究室)
- ES-3 食鳥肉におけるカンピロバクター汚染制御と汚染探知への次世代シーケンサーの活用 215
○朝倉 宏¹、森田 幸雄²、中馬 猛久³、中村 寛海⁴
(¹国衛研 食品衛生管理、²東京家政大 家政、³鹿児島大 獣医公衆衛生、⁴大安研 微生物)

- ES-4 マレック病ウイルスの病原性進化機構の解明-病原性試験や全ゲノム解析の試み …………… 216
 ○大橋 和彦、村田 史郎、町田 柚香、伊勢崎 政美、今内 寛
 (北海道大 獣医 感染症)

【公衆衛生学分科会シンポジウム】

9月11日(火) 第3会場

9:00~11:50

「病原体と宿主との攻防—そして共生へ—」

座長：度会 雅久 (山口大)

- FS-1 レジオネラとその環境中での宿主としての原生物 …………… 219
 ○渡邊 健太
 (山口大 獣医公衆衛生)
- FS-2 細胞内寄生原虫トキソプラズマによるホスト・マニピュレーション …………… 220
 ○西川 義文
 (帯畜大 原虫研)
- FS-3 *Bordetella*属細菌が産生するタンパク質BspRとBcr4によるIII型分泌機構の制御 …………… 221
 ○桑江 朝臣、阿部 章夫
 (北里大 院・感染制御学)
- FS-4 ボルナウイルス感染の実態解明に向けて …………… 222
 ○堀江 真行^{1,2}、佐々 悠木子³、朝長 啓造²
 (¹京都大・白眉センター、²京都大・ウイルス・再生医学研究所、
³農工大 農学研究院動物生命科学部門)
- FS-5 マダニの共生微生物から探る病原体進化 …………… 223
 ○中尾 亮
 (北海道大院 獣医・寄生虫)

【獣医繁殖学分科会シンポジウム】

9月11日(火) 第2会場

9:00~10:50

「獣医繁殖における神経内分泌学のこれまでとこれから」

座長：片桐 成二 (北大)

- GS-1 動物の繁殖を制御する神経内分泌機構：GnRHからキスペプチンへ…………… 227
 ○東村 博子¹、前多 敬一郎²
 (¹名古屋大学大学院生命農学研究科動物科学専攻、
²東京大学大学院農学生命科学研究科獣医学専攻)
- GS-2 キスペプチンニューロンによる繁殖制御メカニズムの新知見 …………… 228
 ○松田 二子
 (東京大学大学院農学生命科学研究科獣医学専攻)

GS-3	キスペプチン類縁物質およびニューロキニン3受容体作動薬の作用特性と繁殖機能におよぼす効果	229
	○田中 知己、遠藤 なつ美 (農工大 農・獣医臨床繁殖)	

【臨床分科会（小動物）シンポジウム】

9月11日(火) 第7会場

9:00~12:00

「動物腫瘍に対する分子標的治療の最前線」

座長：遠藤 能史（東京大）

HSS-1	免疫抑制因子PD-1およびPD-L1を標的としたイヌ腫瘍に対する新規免疫療法の検討	233
	○前川 直也、今内 覚、村田 史郎、大橋 和彦 (北海道大院 獣医・感染症学教室)	
HSS-2	DC-HILを標的とした新規免疫チェックポイント阻害療法の可能性	234
	○田村 恭一 (日本獣医生命科学大学獣医臨床病理学研究室)	
HSS-3	小動物臨床における分子標的療法：臨床の現場から	235
	○細谷 謙次 (北海道大学大学院獣医学研究院先端獣医療学教室)	

【生理学・生化学分科会シンポジウム】

9月12日(水) 第6会場

9:00~12:00

「生理・生化学におけるバイオインフォマティクスの潮流」

座長：渡辺 元（東京農工大学獣医生理学）

IS-1	データベース統合化によるオミックス獣医学とバイオインフォマティクス	239
	○坊農 秀雅 (情シ機構 ライフサイエンス統合DBセ)	
IS-2	生物情報科学的手法を用いた蛋白質の構造・物性解析とその実験的検証	240
	○黒田 裕 (農工大)	

座長：松脇 貴志（東京大学獣医生理学）

IS-3	生命科学データのデータマイニングと分子シミュレーション～タンパク質凝集性解析とNSAIDs・トレハロース相互作用解析～	241
	○中村 周吾 (東洋大 情報連携・情報連携)	

【日本比較薬理学・毒性学会シンポジウム】

9月11日(火) 第5会場

15:00~17:00

「神経科学の視点から生命を考える」

座長：室井 喜景（帯広畜産大学）

- JS-1 マウスモデルから探る過剰な攻撃性に関わる神経メカニズム 245
○高橋 阿貴
(筑波大学 人間系 行動神経内分泌学研究室)
- JS-2 別々の中枢セロトニン神経回路が不安、うつ、衝動性を制御する 246
○大村 優
(北海道大学大学院医学研究院 生理系部門 薬理学分野 神経薬理学)
- JS-3 ゲートウェイ反射は特異的神経回路の活性化によって局所免疫反応を制御する 247
○上村 大輔、村上 正晃
(北海道大学 遺伝子病制御研究所 大学院医学院 分子神経免疫学分野)

【日本比較薬理学・毒性学会教育講演】

9月11日(火) 第5会場

17:00~18:00

座長：松山 勇人（岐阜大学）

- JE-1 全身・全脳透明化の先に見えるもの 251
○上田 泰己^{1,2}
(¹東京大学医学系研究科、²理化学研究所)

【日本実験動物医学会（JALAM）シンポジウム】

9月13日(木) 第9会場

9:00~11:00

「糖尿病：基礎研究から臨床応用へ向けて」

座長：佐々木 宣哉（北里大）

岡村 匡史（国立国際医療セ）

- KS-1 MHCの安定性と自己免疫疾患 255
○宮寺 浩子^{1,2}
(¹筑波大学 医学医療系・遺伝医学、
²国立国際医療研究センター 研究所・ゲノム医科学プロジェクト)
- KS-2 臨床応用を目指したバイオ人工膵島移植の開発 256
○霜田 雅之
(国立国際医療研究センター 研究所膵島移植プロジェクト)
- KS-3 再生医学-iPS細胞からの膵β細胞の分化誘導 257
○矢部 茂治
(国立国際医療研究センター 研究所細胞組織再生医学研究部)

【日本実験動物医学専門医協会（JCLAM）フォーラム】

9月13日（木）第9会場

14：00～16：00

「創薬・医療機器開発におけるブタの利用」

座長：大和田 一雄（岡山理科大）

狩野 真由美（日本バイオリサーチセンター）

- KF-1 ブタを用いた非臨床試験の可能性について－特に医薬品、医療機器、再生医療等の製品の開発を中心に …………… 261
○狩野 真由美
（日本バイオリサーチセンター）
- KF-2 医療機器開発の薬事申請におけるブタの利用 …………… 262
○佐々木 正成
（テルモ株式会社）
- KF-3 実験用ミニブタの基礎データの集積 …………… 263
○矢吹 慎也
（オリエンタル酵母工業 伊那MP生産センター）
- KF-4 マイクロミニピッグの特徴：身体サイズ、繁殖、そしてSLAハプロタイプ …………… 264
○北川 均^{1,2}
（¹岐阜大、²岡山理科大）

【野生動物学分科会シンポジウム】

9月12日（水）第10会場

14：00～17：00

「アライグマ対策の10年と今後」

座長：坪田 敏男（北大）

- LS-1 アライグマの繁殖力と対策の影響 …………… 267
○加藤 卓也、宇野 太基、手塚 透吾
（日獣大 獣医・野生動物）
- LS-2 アライグマ対策と在来種保全 …………… 268
○佐鹿 万里子
（北海道大院 獣医野生動物）
- LS-3 アライグマに感染するウイルス～SFTS、オーエスキー病、インフルエンザ、ジステンパーなど
～ …………… 269
○前田 健
（山口大 共同獣医学部）
- LS-4 アライグマが関わるおそれのある寄生虫病とその病原体の生態 …………… 270
○浅川 満彦
（酪農大 獣・獣寄生虫）